

GUAM だ あ あ あ い す き っ ! ! !

野口 愛梨

実は私は他のみんなと違って、国際電話をかける時も、行きの飛行機の中でもあまりドキドキしていませんでした。それは、私の「なんとかなるでしょ!」というのきな性格からなのですが・・・。

空港を出ると host friends のみんなが笑顔で待っていて、私の host family の Ysa は私と会うなりステキな貝のネックレスを首に下げてくれました。私はこの時、やっとグアムに来たんだという実感が湧いてきて、ドキドキしてきました。恋人岬に行くまでの車ではほとんど



しゃべれなくて、心の中では「どうしよう! どうしよう!!」とあせっていました。でも、恋人岬に着くと、Ysa の友達（真子ちゃんの host family）の Vance も私に話しかけてくれて、いっぱい写真を撮りました。グアムの子って本当にフレンドリーだなとすごく嬉しくなり、少しずつ不安が消えていきました。恋人岬の後もお店や水族館に行く時、みんなおもしろくて、一緒にいる私まで楽しくなっていました。その後、解散して教会に行きました。教会はとても神聖な雰囲気グアムは宗教的な所だと思いました。

二日目は、セントフランシススクールに行きました。スクールバスでは、乗ってくる生徒が私に、「Hi!」と気軽に声をかけてくれ、学校に着くと、もっといろいろな生徒が来て、本当にたくさんの友達ができました。午後の休み時間は、バレーボールをみんなでしました。とっても楽しかったです。そして、最後に今まで練習してきたパフォーマンスをしました。パフォーマンスの一つの大縄跳びは、みんな参加してくれて大盛り上がりになったので、私は嬉しくてたまりませんでした。ただ、学校には一日しか行けなかったのが、せっかく友達になった子ともう会えなくなってしまったのが、とても残念でした・・・。

三日目は、なんととってもビーチが最高でした!! なまこが大人気(?)で、とにかくなまこばかりで遊んでいました。なまこだけでコミュニケーションがとれたくらいです(笑) なまこ以外にも海にはきれいな魚がいました! シマシマの魚や、青い魚・・・。本当にきれいでかわいかったです。みんなが帰った後、うちの host family はそのままビーチに残っていたので、Ysa の弟と遊んでいました。弟さんに「How do you spell your name?」と聞かれたので浜辺に木の棒で自分の名前を書くと、弟くんは私の名前を大きく書いてくれました。私はそれがすごく嬉しくて、今でも忘れられません。

最終日、弟くんとは円陣を組み、ぎゅーってして別れました。その時は、本当に一生懸命涙をこらえました。実際、車に乗ってから後部座席でこっそり泣いてしまったのですが・・・。でも、Ysa とはまた4月に会えるからと自分に言い聞かせ、必死で涙をこらえました。

グアムでの5泊6日は長そうで短い時間でした。思い返すと、最初は勇気がなくてなかなか話せなかった自分が、少しずつ心を開き話せるようになったことが、大きな成長だと思います。これも私を支えてくださった、いろいろな人達のおかげだと思います。本当にありがとうございました。また、もう一度グアムに行きたいです!!